

得とく定期券を出張販売します

発売以来、大変ご好評をいただいている「大館市得とく定期券」の出張販売を行います。

出張販売では、常設の販売窓口と同様に「顔写真の無料撮影サービス」を実施しますので、ぜひこの機会にご購入ください。

①11月7日(月)、11日(金)、14日(月)、
18日(金)

各日9時～15時

いとく大館ショッピングセンター
②11月9日(木)、16日(水)

各日10時～16時

市立総合病院

対象

次のいずれかに該当する市民

- ・満65歳以上
- ・身体障害者・精神障害者・療育手帳の交付を受けているかた(年齢の制限はありません)

購入価格

1ヵ月券 3千円(通常1万円)
3ヵ月券 9千円(通常2万円)

- ・住所や氏名、年齢など、本人を確認できるもの(保険証、住基カード、障害者手帳など)
- ・印鑑(本人以外のかたが代理で購入する場合)

常時販売窓口

大館駅前ステーション
秋北観光旅行案内所
☎ 45-1955

バス＆ウォーキングが始まります！

公共交通機関利用促進とウォーキングのコラボレーション企画「バス＆ウォーキング」が始まります。

日本バス協会の事業で、実施主体は秋北バス(株)と早稲田大学環境総合研究所センター、(株)地球健康クラブです。市もバックアップし、産学官が連携して市民の健康増進と地球環境の保全を目指します。

目的

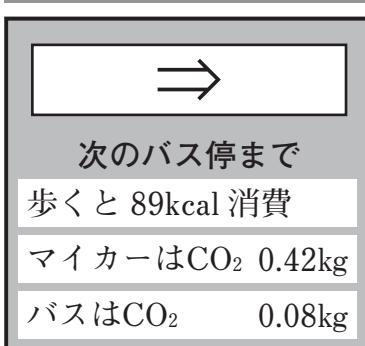
- ①自家用車の使用を控え、バスを利用することで環境負荷を軽減
 - ②ウォーキングの啓発で健康増進
- この2つの目的を達成するために、今後色々な事業が展開されます。

そのいくつかをご紹介します。

【バス停へのプレート表示】

市内各地にあるバス停のうち、主要な500カ所のバス停に「次のバス停まで歩いた場合の消費カロリー」と「マイカー・バス使用時の二酸化炭素排出量」を表示したプレートを設置。

プレートの例



次のバス停まで頑張って歩いちゃいますね！

エコライフゲームとは？

ひと言で言うと環境版の「すごろくゲーム」です。環境活動や日常の行動での二酸化炭素排出量をポイント化してゲームを進めていき、最後はエコのポイントが高い人が優勝です。エコの要素をふんだんに取り入れ、楽しみながら環境問題を学べるゲームです。

【おらほのバス停MAPの製作】

バス路線情報やバス停情報はもちろん、バス停付近の観光スポットなどの情報を取り入れた「おらほのバス停MAP」を作ります。楽しみながらの

ウォーキング案内と県外観光客の利便性向上にも一役。

【啓蒙・推進活動】

市民に「おらほのバス停MAP」を配布するほか、市内各企業には「ノン

マイカー出勤デー」を呼びかけ、環境負荷軽減に理解を深めてもらうなど、全市民参加型の事業展開に向けた啓蒙・推進活動を積極的に行います。

また、ツイッターなどを活用し、バス＆ウォーキング実践者の声を発信しながら、市民の声を次の事業展開へ活用していきます。

【小学生向け環境学習】

子どもたちに、朝起きてから寝るまでの間にどのような行動をすると環境負荷軽減につながるかを楽しく学んでもらうため、市内小学校に環境学習

「エコライフゲーム」を出前授業します。

バス＆ウォーキング体験ツアーを実施

9月20日の「バスの日」を記念して、「バス＆ウォーキング体験ツアー」を9月19日(月)に実施しました。

参加者は、市民と「まるごと体験推進協議会モニターツアーチ」に参加した旅行関係者の総勢14人。環境負荷軽減で「地球の健康」を、ウォーキングで「参加者自身の健康」を増進するため、1日フリーパス券を片手に、郷土の歴史や文化に触れながら体験ツアーチを楽しみました。

今回のツアーチは、雪沢方面。参加者は、大館駅前ステーションから路線バスに乗り、郷土博物館に向け出発！郷土博物館を見学後、雪沢温泉清風荘まで6・

4キロの道のりをウォーキング！道中、談笑しながら自然を満喫しました。清風荘ではゆっくり休憩し、帰りは路線バスで駅前ステーションに戻ってきました。



このツアーチでの平均的な消費カロリーは、男性で310キロ、女性で227キロでした。路線バスの利用による二酸化炭素排出量は0・24キログラムで、自家用車使用時の排出量0・88キログラムと比較して0・64キログラムの地球環境への貢献となりました。